

平成25年度予算見積調書

課室名：青少年課
 担当名：総務・企画・非行防止担当
 内線：2911 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B43	青少年非行防止対策推進費			一般会計	総務費	県民費	青少年育成指導費	青少年非行防止対策推進費	
事業期間	平成13年度～平成29年度	根拠法令	埼玉県青少年健全育成条例			戦略項目	06 時代に応え未来を拓く人材育成		
						分野施策	020102 子どもたちの豊かな心の育成と非行防止・立ち直りの支援		
1 事業概要				5 事業説明					
<p>青少年による非行事件は後を絶たず、凶悪・粗暴化、低年齢化の傾向にある。また、検挙された少年のうち再非行の割合が三割を超えるなど、深刻な状況にある。このため、県民への普及啓発活動とともに、関係機関と業界団体、民間団体が一体となって、非行防止及び立ち直りを支援する体制づくりを進め、県民が一体となって非行防止に向けた対策を推進する。</p> <p>(1) 九都県市共同啓発事業 741千円 (2) パトロールボランティア活動推進事業 446千円 (3) 青少年立ち直り支援事業 2,185千円 (4) 非行防止に関する協力団体との連絡会議 162千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 九都県市共同啓発事業 青少年問題に関し、九都県市が共同で啓発事業を実施。</p> <p>イ パトロールボランティア活動推進事業 地域ボランティアや青少年相談員に対し、非行防止に関する知識及び意識の向上を図るとともに、地域での青少年非行防止パトロールへの参加を促進。</p> <p>ウ 青少年立ち直り支援事業 関係機関や民間団体と連携し、立ち直りに係る情報提供や相談等を実施するとともに、青少年の健全育成に向けた県民の気運を醸成。 ①青少年立ち直り支援サイトの運営 ②非行立ち直り支援協議会の開催 年2回 ③青少年立ち直り体験交流会の開催 年5回 ④少年刑務所等への講師派遣事業の実施 年2回 ⑤輝く未来に向けて(講演等)の開催 年1回 ⑥相談業務委託 通年(週2日)</p> <p>エ 非行防止に関する協力団体との連絡会議 業界団体等との連絡会議等を開催し、官民一体となった非行防止対策を実施。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 九都県市共同によるポスター・リーフレットによる共同啓発 イ 非行防止パトロールに係る手引きの作成及び研修会の実施 ウ 非行立ち直りに関する相談窓口の設置、立ち直り体験交流会等の講演等の実施 エ 業界団体等との連絡会議及びキャンペーン等への協力</p> <p>(3) 事業効果 相談受付件数 平成20年度28件 平成21年度106件 平成22年度95件 平成23年度124件</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 非行防止やその立ち直りを、非行の実情を踏まえ、民間団体やボランティアと連携して効果的に事業を実施。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.7人=16,150千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	3,534							3,534	△321
前年額	3,855							3,855	